

神様のカルテ (2011)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 128分

初公開日 2011/08/27

公開情報 東宝

映倫 G

【キャッチコピー】

心は、きっと救える。

最後に

こんな幸せな時間が

待っていたなんて。

【解説】

長野県在住の現役医師のデビュー小説にして2010年の本屋大賞にもノミネートされた同名ベストセラーを、「ハチミツとクローバー」「ヤッターマン」の櫻井翔と「ソラニン」「オカンの嫁入り」の宮崎あおい主演で映画化したヒューマン・ドラマ。信州・松本市の小さな病院で働く青年医師を主人公に、地方医療の現実に翻弄されながらも、様々な経験を通じて成長していく姿を、心温まる夫婦愛とともに描き出す。共演は加賀まりこ、柄本明。監督は「60歳のラブレター」「洋菓子店コАндル」の深川栄洋。

美しい自然に囲まれた松本に暮らす栗原一止は、本庄病院に勤めて5年目になる青年内科医。慢性的な医師不足に悩むこの小さな病院で、厳しい地方医療の現実と日々格闘し、迷いながらも、有能な同僚たちと力を合わせて懸命に激務をこなしていた。そんな一止にとって、同じアパートに住む個性豊かな仲間たち、そして最愛の妻・榛名の存在が、疲れた心を癒し元気を与えてくれる何よりの支えとなっていた。そんな中、最先端医療を学べる大学病院への誘いを受けた一止。だが、本庄病院に毎日やって来る大勢の患者のことを思い、心が揺れていた。そこへ、大学病院で手遅れと見放され、なぜか一止を頼ってやって来た高齢の末期ガン患者・安曇さんが現われる。

【クレジット】

監督	深川栄洋
製作	市川南 小林昭夫 大西豊 藤島ジュリーK. 石田耕二 町田智子
企画プロデュース	山内章弘 春名慶
プロデューサー	阿部謙三 澁澤匡哉 川田尚広
原作	夏川草介
脚本	後藤法子

撮影	山田康介	
美術	金勝浩一	
編集	坂東直哉	
音響効果	齋藤昌利	
音楽	松谷卓	
音楽プロデューサー	北原京子	
テーマ曲	辻井伸行	
製作統括	塚田泰浩	
録音	林大輔	
照明	川井稔	
製作担当	森悦子	
装飾	高橋光	
スク립ター	川野恵美	
VFXスーパーバイザー	廣田隼也	
助監督	菅原丈雄	
プロダクション統括	金澤清美	
出演	櫻井翔	栗原一止
	宮崎あおい	栗原榛名
	要潤	砂山次郎
	吉瀬美智子	外村静枝
	岡田義徳	学士
	朝倉あき	水無陽子
	原田泰造	男爵
	西岡徳馬	高山秀一郎
	池脇千鶴	東西直美
	加賀まりこ	安曇雪乃
	柄本明	貫田誠太郎
	斎藤歩	
	梅沢昌代	
	左右田一平	
	でんでん	
	山下容莉枝	
	今井和子	
	春延朋也	
	野間口徹	
	中山卓也	
	金子さやか	
	関根洋子	
	太田美恵	
	澤山薫	
	當島未来	
	山野海	
	梶原阿貴	
	内田滋	
	北山雅康	

駿河太郎
松本実
山口朋華
諫山幸治
もたい陽子